

2018年1月10日

2018年度統計関連学会連合大会のお知らせ（第一報）

運営委員長 笛田 薫（滋賀大学）
実行委員長 鎌倉稔成（中央大学）
プログラム委員長 汪 金芳（千葉大学）

1. 2018年度統計関連学会連合大会について

2018年度統計関連学会連合大会は、応用統計学会、日本計算機統計学会、日本計量生物学会、日本行動計量学会、日本統計学会、日本分類学会の共催により、2018年9月9日（日）から13日（木）まで開催いたします。会場は中央大学後楽園キャンパス（<http://www.chuo-u.ac.jp/access/kourakuen/>）で、初日の9月9日はチュートリアルセッションおよび市民講演会を、9月10日から13日までは、本大会として一般講演や企画セッション、コンペティションセッション、ソフトウェアセッションなどの開催を予定しています。講演数が増えたことから、今年度は本大会の日程を4日といたします。

2. 一般講演や大会参加について

一般講演や参加の事前申込、報告集原稿提出は今後開設するホームページ上で行います。一般講演申込の締め切りを5月下旬（予定）とし、それ以降に、報告集原稿提出および参加の事前申込の締め切りを設定いたします。発表を計画されている方は予定に組み込んでいただければ幸いです。確定した期日や具体的な企画は、3月上旬ごろに発行予定の第二報でお知らせいたします。

3. 各種企画について

本大会においても従来の大会と同様に、チュートリアルセッション、市民講演会、企画セッション（4月上旬に締め切りを設定予定）、コンペティションセッション、ソフトウェアセッションなどを予定しています。何かご意見やご提案をお持ちの方はプログラム委員会(kikaku2018(at)jfssa.jp)までお知らせください((at)を@に置き換えてください)。各種企画の詳細は、第二報でお知らせいたします。